

質問に対する回答について
工事名) 百石道路 市川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	特記仕様書 20-14-1 に、「鉄道軌道内において軌道計測工で使用するプリズムの設置・撤去を行うために、線路閉鎖及びき電停止作業を行う」とありますが、過去実績で軌道計測工自体は昼間の工事管理者・列車見張員の配置体制で行っております。現場条件にもよりますが、き電停止は必要ないと思われませんか？ 如何でしょうか？	関係機関との協議によりき電停止を行います。なお、施工計画協議等で監督員が必要と判断し、工事の変更等追加指示をした場合は、別途協議を行います。
2	仮設足場設置時及び仮設期間中に支障となる青い森鉄道線の架線を防護するための防護管の設置は必要ありませんでしょうか？ (P2・P3 共 き電停止が必要)	関係機関との協議により防護不要としています。なお、施工計画協議等で監督員が必要と判断し、工事の変更等追加指示をした場合は、別途協議を行います。
3	P3 施工時のみ鉄道保安体制をとるかたちになっているようですが、青い森鉄道(株)と協議の上、P2 を含む全工種にて保安体制が必要と思われませんか。協議対応可能でしょうか？	関係機関との協議により P3 施工時のみとしています。なお、施工計画協議等で監督員が必要と判断し、工事の変更等追加指示をした場合は、別途協議を行います。
4	トータルステーション設置時に、設計上架台を組んで設置することになっております。青い森鉄道(株)と協議の上、青い森鉄道用地内の電柱に据付をすることは可能でしょうか？ 可能と判断される場合、今回の参考見積から架台の部分は除いても構わないでしょうか？	設置位置については、関係機関との現地立会のもと確定します。設計図書に示す内容に基づき必要な費用を計上願います。なお、現地立会結果により設置位置・設置方法が変更となった場合は別途協議を行います。
5	P2 施工時の足場が吊足場になっておりますが、枠組み足場に変更して施工しても問題ありませんでしょうか？	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
6	概略工程表によると、実施工が令和 7 年 4 月以降の施工になり、例年であれば公共工事設計労務単価も変更になると思えます。鉄道保安要員の労務単価(工事管理者、列車見張員、軌道工事管理者、線路閉鎖責任者、停電責任者、停電工事作業員等)も施工時期に合わせて変更対応していただけますでしょうか？	工事請負契約書第 26 条(スライド条項)の規定は本工事に適用されます。